

令和7年度 別府市立学校 教育スタンダード

学校名 別府市立亀川小学校

- 目指す人間像
- ・自分らしく、竹のようにしなやかに、未来へ生きる人
 - ・国籍や障がいの有無に関わらず、他者や多様性を理解・尊重し、互いに支え合う人
 - ・“ふるさと”別府のよさを学び、守り、未来の別府の創り手となる人

① 今の学校の教育課題

- 1 「学びの姿勢」の育成
- 2 「人を大切にする気持ち」の育成

② めざす学校（子ども・教職員）の姿

- 静かで落ち着いた安心安全な学校
- 地域との関わりを大切にする開かれた学校
- 子どもがいきいきと活動する学校

学校の教育目標

夢を持ち、自ら学び続ける子どもの育成

確かな学力の育成

確かな学力の定着のために 学びの姿勢の育成（自ら学ぶ子）

- 達成指標
 - ・1月の市学力調査で全国値を5ポイント以上上回る。
 - ・期末・単元テストで高・中学年75点、低学年80点以上8割、高・中学年55点、低学年60点未満1割以内とする。
- 重点的取組
 - ・主体的に取り組む力を育てる
 - ・聴きあい伝え合う力を育てる
- 取組指標
 - ・児童の聞く姿勢を確認し、1日1回以上、発言する機会（ペア・グループ活動を含む）を授業の中でつくる。
 - ・1日1回以上、書く活動を授業の中で取り入れ、授業の終末で振り返り活動を行う。
 - ・月2回亀小タイム（木曜6限）と毎日の10分間のチャレンジタイムの実施

家庭との連携

- 家庭学習5つの約束の日常化
 - ・毎日の宿題の確認
 - ・学期に1回の家庭学習強化週間
- 家庭生活3つの約束の共有
- 学校HP、配信メールによる情報発信
- Google フォームによる保護者アンケートを実施し、公開。

豊かな心の充実

豊かな心の充実のために 人を大切にする気持ちの育成

- 達成指標
 - 「丁寧なあいさつ（ワンストップ礼）ができる」9割以上
- 重点的取組
 - ・ワンストップ礼（挨拶）
 - ・人間関係作りプログラム週1回実施
 - ・ふわふわ言葉の使用
 - ・様々な学習活動での夢や目標をもたせる取組

いじめ・不登校の解消

いじめ・不登校の解消のために

- 達成指標
 - ・いじめの解消率100%
 - ・不登校傾向児童を前年度より減少
 - ・「友だちや先生から言われた言葉でうれしいきもちになったことはありますか。」という質問であると答える児童が9割以上
- 重点的取組
 - ・あったかハート1・2・3の完全実施
 - ・学期に1回の児童対象の生活アンケート実施
- 取組指標
 - ・毎日の観察と教育相談、月1回の生活指導推進委員会の実施による対策の検討と共通理解を進める。
 - ・関係機関を含む組織的な連携
 - ・欠席状況を教頭が9時までに集約し9時10分までに校長に報告

体力の向上

体力の向上のために

- 達成指標
 - 総合評価C以上を8割以上
- 重点的取組
 - ・分析結果を教職員・児童に周知し、課題種目の強化を図る。
 - ・事前講習会を持ち、測定をする。
 - ・体育委員会を中心に運動週間を実施する。
 - ・毎回の授業でのサーキットトレーニングを設定する。
 - ・毎朝の30秒体操を実施する。
- 取組指標
 - ・体育の事前に、サーキットトレーニングに取り組む。
 - ・学期に1回、体育委員会が企画する運動週間を実施する。

地域との連携

- 「地域とともにある学校」
地域の子は地域で育てる取組の推進
 - ・地域での見守り活動の推進
 - ・見守り隊ネームホルダーの着用
 - ・学校重点目標の共有
- 総合的な学習の時間の活用（オムロン太陽や太陽の家等との連携）
- 地域貢献体制
 - ・講師招聘による地域文化理解
- 学校だよりやコミュニティ通信による地域連携の推進
- ・地域で子どもを褒める取組

小中連携教育の推進（共通実践）

■学習指導に関して

- 小中の授業規律の共有化
 - ・校内研究会への参加
 - ・授業規律と家庭学習の共有化

■生徒指導に関して

- 丁寧なあいさつ
- あったかハート1・2・3の徹底

■CSに関して

- 地域連携体制
- 情報発信

地域や家庭とともにある学校づくり(コミュニティ・スクールの推進)